

中標津町郷土館だより 第20号

中標津市街の今昔 その2

発行：平成21年1月31日
発行所：中標津町教育委員会
中標津町丸山2丁目22番地
電話：教育委員会(0153-73-3111)
郷土館(0153-72-2190)

http://www.nakashibetsu.jp/kyoudokan_web/index.htm



【昭和初期の街並み】

昭和3年撮影

上：中央通り

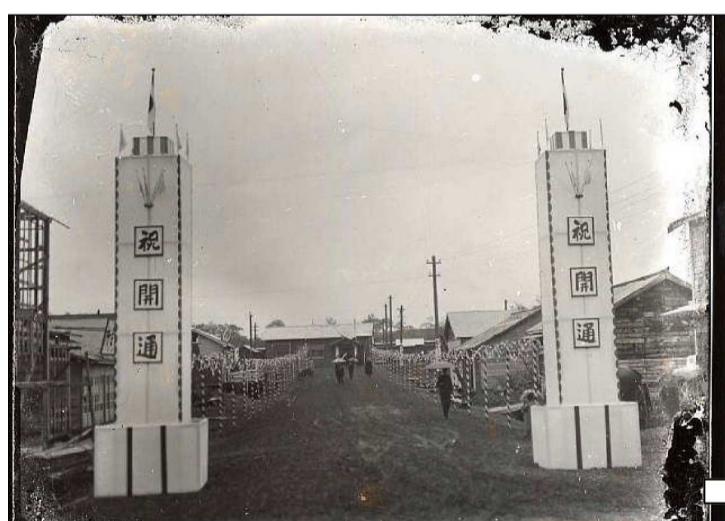
中央通りを西方面に向けて撮影(画面を横切る道路は東1条通り)。

下：東1条通り

東1条南1丁目付近から北方向に向けて撮影(画面を横切っている道路は中央通り)



この写真の前年(昭和2年)に、当時としては北海道内でも珍しい鉄筋コンクリート二階建ての北海道農事試験場根室支場(現在の伝成館)が建てられたことによって、市街地は急速に発展することになりました。



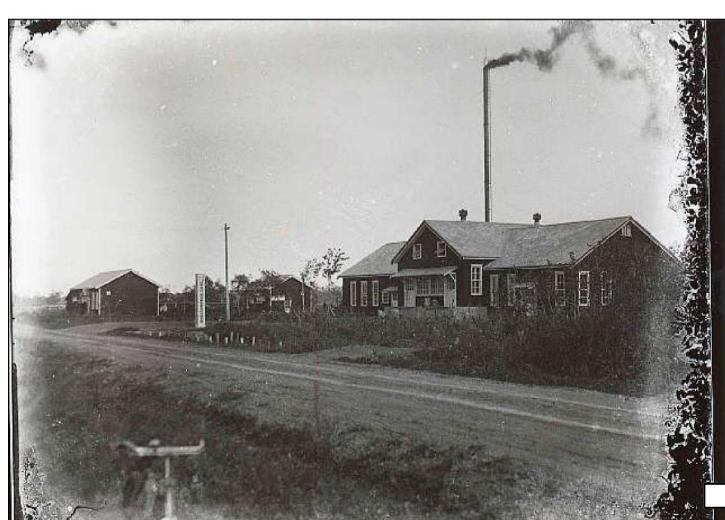
【標津線の開通当時】

昭和9年撮影

旧駅前通りを南方向へ撮影

昭和9年10月1日に標津線の西別～中標津間が開通。

現在の「あるる」付近にあった標津植民地産業組合の事務所では、盛大な開通式がおこなわれました。



【雪印乳業株式会社の工場】

昭和10年頃撮影

東13条南1丁目に向けて撮影

昭和25年6月16日、ボイラー室からの失火により全焼してしまいましたが、一年という短い期間で近代設備を整えた工場に復旧されました。

※現在の場所には昭和40年に移転。